

▽ 澤田 佳世 准教授 SAWADA, Kayo



学 科： 社会文化学科
 担当科目： 社会学概論、社会調査法、卒業論文指導演習(4年ゼミ)
 演習(3年ゼミ)、基礎演習(2年ゼミ)、
 家族社会学特論(大学院)

学歴等のプロフィール

- ①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【主要な社会的活動】

- ① 津田塾大学大学院国際関係学研究科後期博士課程 単位取得退学
 オーストラリア国立大学大学院人口学・社会科学研究科修士課程 修了
- ② 修士 1)人口研究/オーストラリア国立大学、2)学術/東京女子大学
- ③ 日本人口学会、日本社会学会、日本家族社会学会、国際ジェンダー学会、関東社会学会等
- ④1)職歴・研究歴 2)社会活動 3)受賞歴
- 1)日本学術振興会特別研究員 PD、法政大学沖縄文化研究所国内研究員、お茶の水女子大学 21世紀 COE プログラム「ジェンダー研究のフロンティア」研究協力員、津田塾大学・明治学院大学非常勤講師
- 2)沖縄県男女共同参画審議会委員、沖縄県男女共同参画社会づくりに関する県民意識調査検討委員、沖縄県/宜野湾市/那覇市/小平市のジェンダー関連講座講師など
- 3)国際ロータリー財団国際親善奨学生、城西国際大学ジェンダー・女性学研究所「第1回環太平洋女性学研究奨励賞」、東京女子大学女性学研究所「秋枝蕭子学生奨励金」など

研究業績等

【主要論文及び主要著書】

【主要論文】

- ①「家族の越境的再生産と国民の再生産——韓国の「少子化」、国際結婚、家族の法制度をめぐるジェンダー・ポリティクス」(『地域文化論叢』,2011)
- ②"The 'Masculinization' of Fertility and International Marriages: The Reproductive Chain and its Gendered Implications in Taiwan" (『沖縄国際大学社会文化研究』,2011)
- ③「韓国における〈国民〉の再生産とグローバル化する〈家族〉の再国民化」(『アジアにおける再生産領域のグローバル化とジェンダー再配置』,2009)
- ④「米軍統治と家族計画」(『沖縄国際大学社会文化研究』,2008)
- ⑤「米軍統治下沖縄の出生力とその抑制手段の転換」(『人口学研究』,2005)
- ⑥「米軍統治下沖縄の助産婦による避妊普及活動とその変容」(『ジェンダー研究』,2005)
- ⑦「米軍統治下沖縄の出生力転換と生殖の政治学」(『女性学年報』,2003)
- ⑧「現代沖縄社会の出生力」(『国際関係学研究』,2001)

【主要著書】

- ①『現代人口辞典』(共著,原書房,2010)
- ②『国際移動と連鎖するジェンダー——再生産領域のグローバル化』(共著,作品社,2008)
- ③『子ども白書 2006』(共著,草土文化,2006)
- ④『ジェンダーと交差する健康/身体——健康とジェンダーⅢ』(共著,明石書店,2005)

【研究費実績】

①文部科学省科学研究費補助金

- 1)若手研究B「現代沖縄の出生力と国際結婚の諸相」(2009-11)
- 2)基礎研究A「アジアにおける再生産領域のグローバル化とジェンダー再配置」(研究代表:お茶の水女子大学・教授・伊藤るり)(2005-08)
- 3)特別研究員奨励費 PD「戦後沖縄の出生力転換と女性たちの交渉」(2004-06)

②トヨタ財団研究助成(2002)

③松下国際財団研究助成(2002)

研究分野

人口社会学・家族社会学、ジェンダー研究

【Eメール・ホームページ等】

k.sawada@okiu.ac.jp (研究業績・研究課題の詳細は「ReaD 研究開発支援総合ディレクトリ」をご参照下さい)

平成 23 年 4 月 20 日現在